

月刊

社協だより

平成28年7月



発行：狩留家地区社会福祉協議会 編集：広報部
広島市安佐北区狩留家町3144番地 TEL：844-7278

キラメク狩留家の夏

狩留家の夏は今、大変にキラメいています。六月十五日のNHKラジオ放送で、二十五日に「狩留家なす収穫祭」が行われる予定についてプレ報道して頂いたら、二十五日の収穫祭には広島で日本料理の第一人者といわれる一流の料理研究家やテレビによく登場されているフランス料理研究家のお二人が参加下さり、狩留家なすの料理を作って、参加した皆様に振舞って下さいました。

中国新聞では、六月二十一日に「狩留家・町づくり推進協議会のワークショップ」の様子を、七月五日には、「狩留家なすの栽培拡大」のニュースを、二十二日には、粕谷さんの「おしゃべりサロン」開設のニュースを掲載頂き、紙面を賑わし、狩留家健在をアピールしてくれました。
狩留家で開催された七月の大きな行事は、三日に狩留家町づくりのビジョンを考える四回目のワークショップが、六日には、下三田で開業されている

小椿クリニックの加藤先生をお迎えして認知症についての研修会を、二十三日には子ども達が燃えに燃えたちびっ子広場納涼祭りが繰り広げられました。
八月の行事予定としては、五日に狩小川小学校の児童の皆さんと水辺の楽校原爆慰霊碑を参拝し、平和学習に参加します。

認知症研修会開かれる

7/6

七月六日水曜日、狩留家集会所において「認知症研修会」が開かれました。講師は小椿クリニックの加藤芳明院長、小規模多機能施設の中川春彦ケアマネージャーで、加藤さんは医師の立場から「認知症について学んで、認知症の人にやさしく接しましょう」、中川さんは「介護の現場からの話」で実践に基づいたお話をして下さいました。
加藤さんは認知症とは何かという事を医学的に

七日には水辺の楽校でカヌー教室、十三日は狩留家集会所で恒例の狩留家盆踊り、二十一日は狩留家集会所で天文協会の方々を講師にお迎えして星を見る会を行います。この様な狩留家内の賑わいだけでなく、テレビや新聞のお陰で狩留家なすが東京や大阪などいろんな地でもはやされています。今狩留家は内外ともにキラメいています。皆さんと一緒に狩留家を楽しくしましょう。(会長記)

説明して下さい、中川さんは施設での様子とケアの仕方などを実際の写真で見せて下さいました。どんな人でもその行動には意味があること、その人の思いに添ってあげることがおふたりの共通した主旨だったと思います。本当にその通りだと思えますが介護する側に時間と心のゆとりがなければ出来ない事です。仕事を持っていたり、忙しかつたりすると相手の気持ちになれなかつたりします。ひとりりで抱えないで、地

理事会の報告

平成二十八年七月十二日

- 一 「狩留家高齢者地域支え合い事業」について
- 二 ゆたか園夏祭りについて(七月二十日)
- 三 水辺の楽校原爆慰霊碑参拝について(八月五日)
- 四 星を見る会について(八月二十一日)

域皆で支え合う必要性を感じました。
狩留家で最後まで楽しんで

い人生を皆で創りましょう。

子供たちの歓声の中で

かるが納涼祭り開催

7/23

夏休みの日記一行目は、「かるが納涼祭り」から始まる子供も多いのではないのでしょうか。祭りは力強い太鼓の音が始まり、子供たちの楽しそうな笑い声と共に、一緒に来た大人たちも交流の輪を広げ、和気あいあいとした雰囲気の中、あつという間に終わりの時間。
帰る子供の両手はお土産でいっぱいとなり、手を引き支える親と「楽しかったね」「来てよかったね」と笑い合う姿に参加してよかったですと心から思いました。地域の方々が屋台や照明、ゲームの

愛の灯火 (善意の募金)

ご寄付を頂きました。謹んでお悔やみ申し上げますと共に厚くお礼申し上げます。
湯坂 上田 典子様

六月資源ごみ売上 二万二千元